

令和４年度 市民実感度調査（簡易版）結果概要

１．調査の目的

本アンケート調査は、第６次生駒市総合計画に掲げる将来都市像「自分らしく輝けるステージ・生駒」の実現に向け、市民の実感・意識・意向等を把握し、取組に反映することを目的として実施した。

２．調査の概要

（１）調査名称

令和４年度生駒市市民実感度調査

（２）調査対象

調査対象	生駒市在住の１８歳以上の市民
調査数	１，０００人
抽出方法	基準日現在の住民基本台帳に登録されている方から層化無作為抽出

（３）調査方法と調査期間

調査方法：郵送による配布、郵送及びウェブによる回収

調査期間：令和４年４月５日～令和４年４月１５日

※４月１８日までの返信分を集計・分析の対象とした。

（４）調査項目

- ① 幸福度、生活満足度、地域の住みやすさの満足度（３項目）
- ② 生駒市の推奨度、生駒市への誇り、自分らしくいきいきできる場所（４項目）
- ③ 定住意向とその理由（３項目）
- ④ 市政情報の入手方法、市政への関わり方（２項目）
- ⑤ デジタル端末の利用状況（３項目）
- ⑥ 地域とのつながり（６項目）
- ⑦ 普段の行動や意識（１６項目）
- ⑧ 属性質問（６項目）

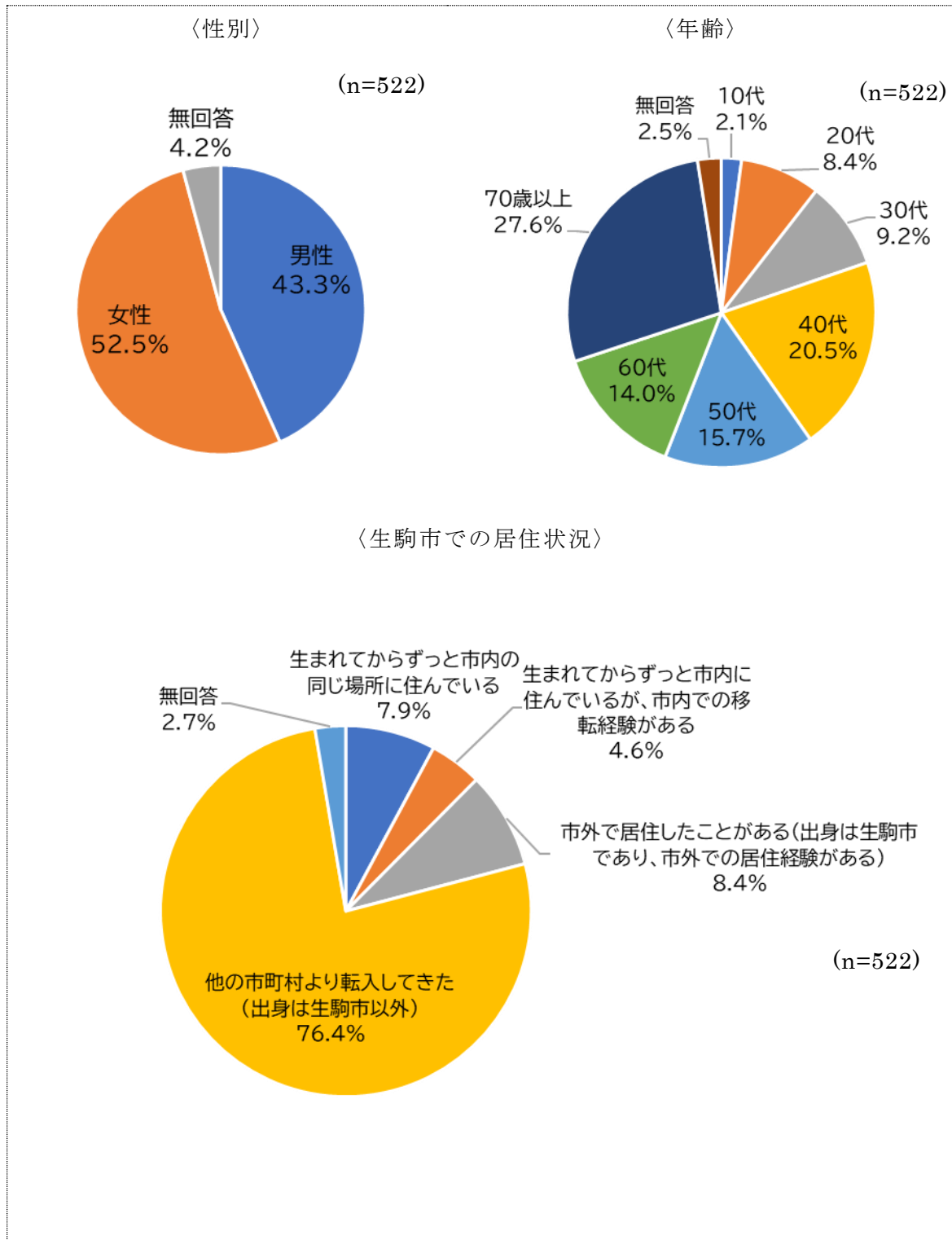
3. 回答数

(1) 有効回答数

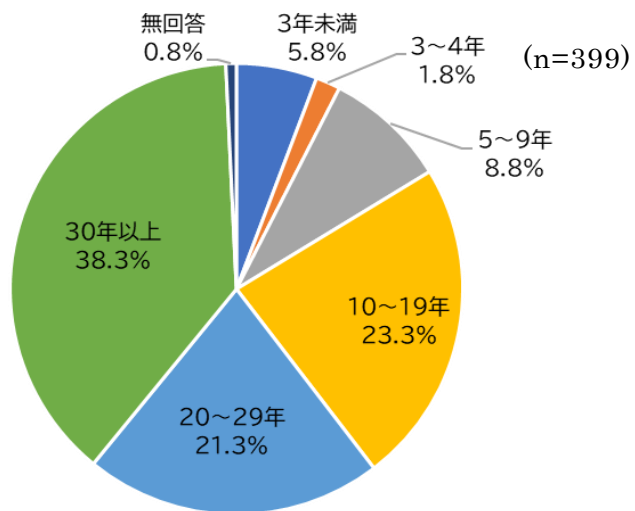
発送数（件）	回収数（件）	無効数※（件）	有効回収数（件）	有効回収率（％）
1, 0 0 0	5 2 2	0	5 2 2	5 2.2

※白紙で返送されたもの

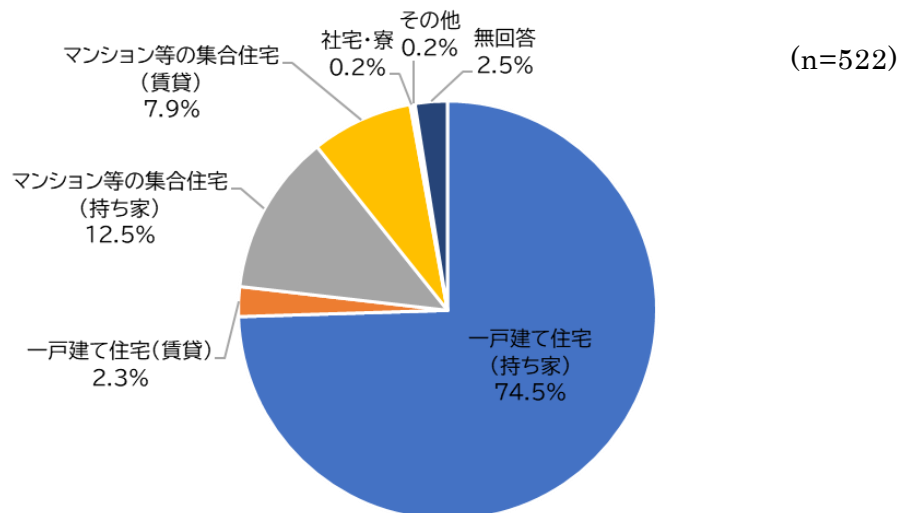
(2) 回答者の属性



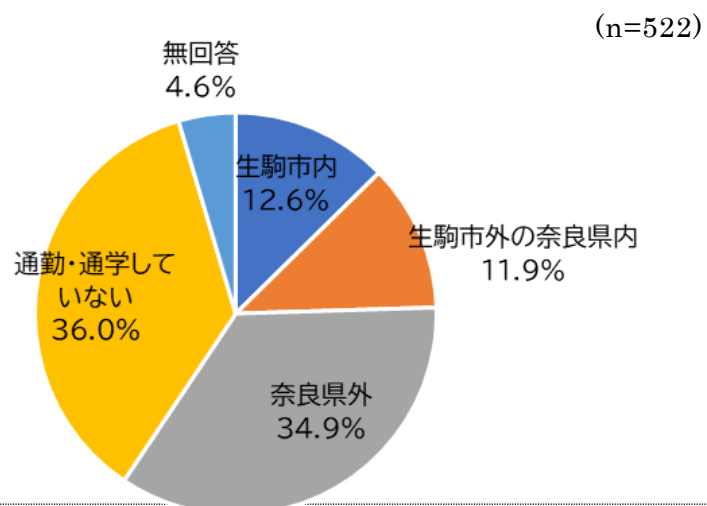
〈市内での居住年数（他市から転入してきた方のみ）〉

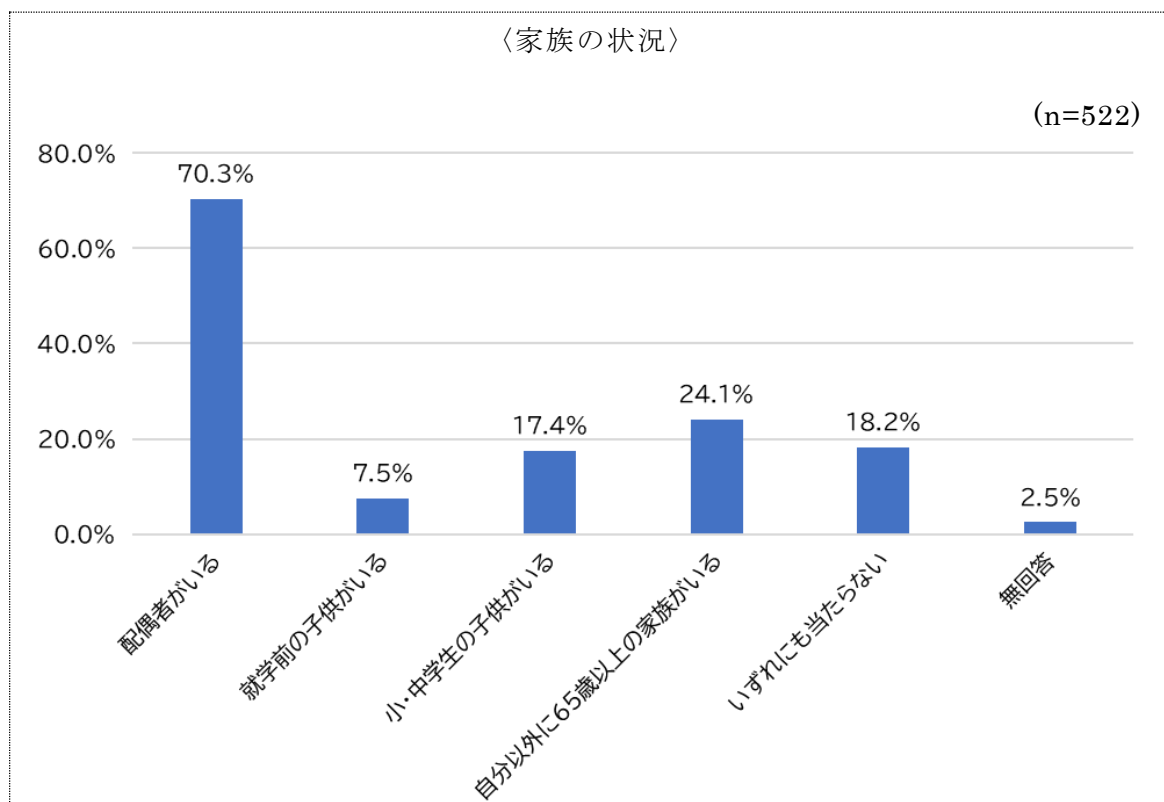


〈住まいの種類〉



〈通勤・通学先〉



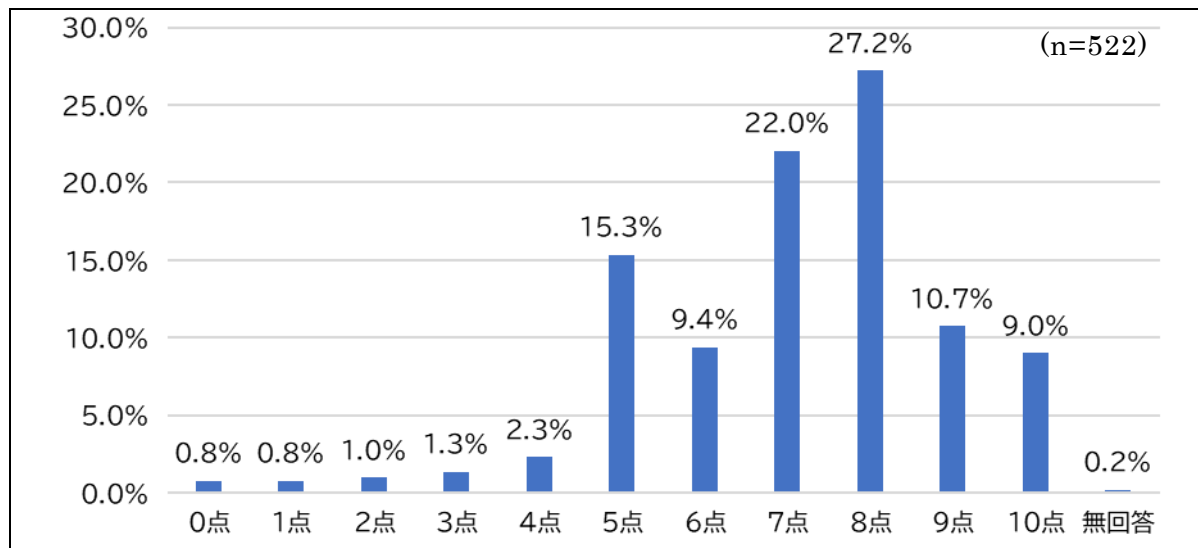


4. 調査結果（単純集計）

（１）幸福度

問 現在あなたはどの程度幸せですか。「とても不幸」を 0 点、「とても幸せ」を 10 点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字に1つだけ○をつけてください。

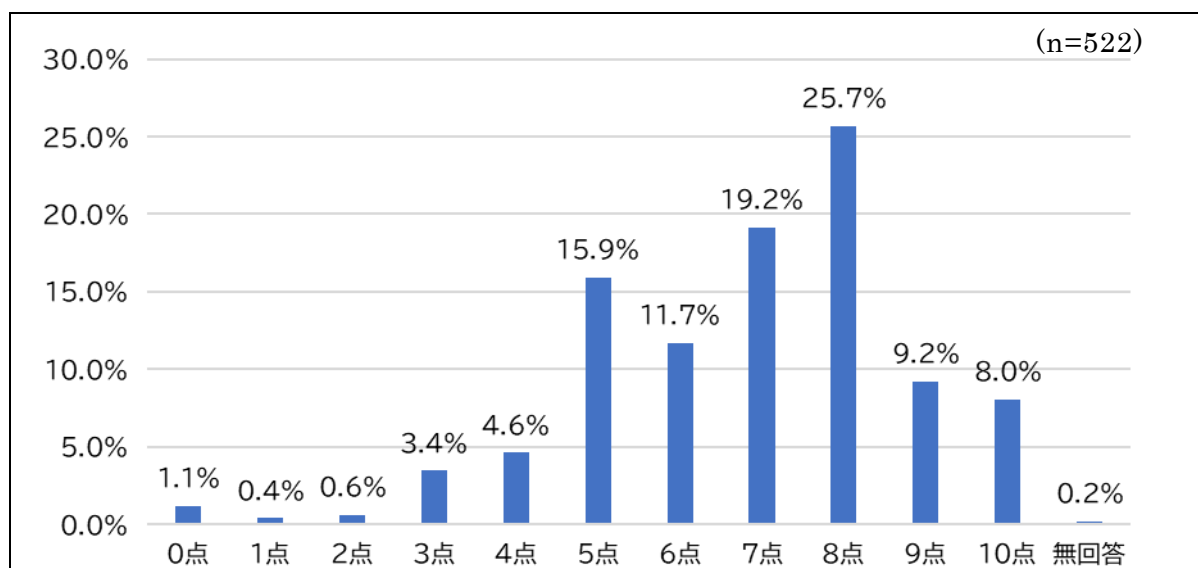
0 点～10 点で現在の幸せ感をたずねたところ、「8 点」が 27.2%で最も多く、次いで 7 点（22.0%）、「5 点」（15.3%）が続いている。平均は 7.07 点であった。



（２）生活満足度

問 あなたは全体として現在の生活にどの程度満足していますか。「全く満足していない」を 0 点、「非常に満足している」を 10 点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字に1つだけ○をつけてください。

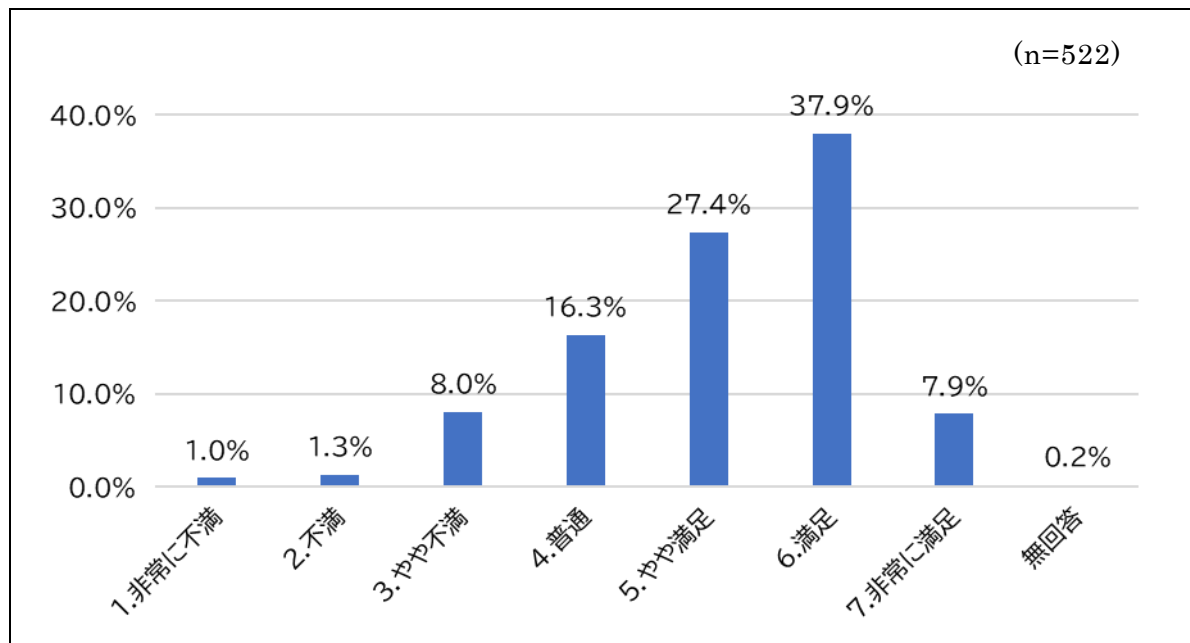
0 点～10 点で現在の生活への満足感をたずねたところ、「8 点」が 25.7%で最も多く、次いで 7 点（19.2%）、「5 点」（15.9%）が続いている。平均は 6.83 点であった。



(3) 地域の住みやすさの満足度

問 毎日の暮らしを総合的に考えた場合、現在住んでいる地域の住みやすさについて、どの程度満足されていますか。「非常に満足」を7、「非常に不満」を1. と考え、あてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。

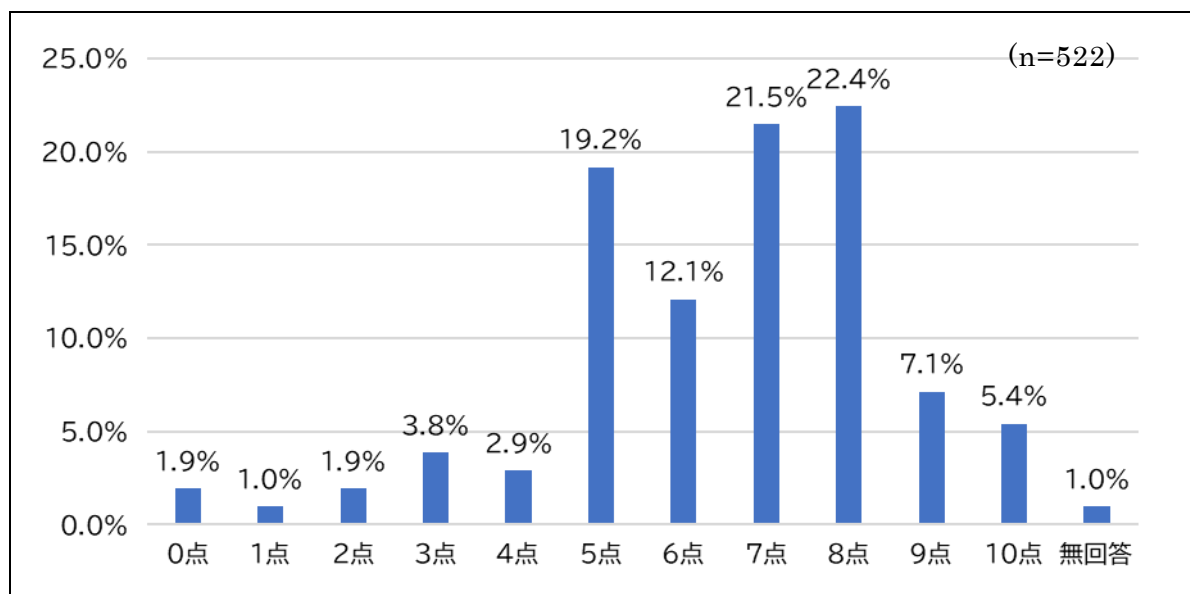
「6（満足）」が37.9%で最も多く、次いで「5（やや満足）」が27.4%、「4（普通）」が16.3%と続いており、平均は5.12で、前回調査の5.10よりも0.02増加している。



(4) 生駒市の推奨度

生駒市を親しい友人や同僚に薦める可能性はどのくらいありますか。「全く薦めない」を0点、「とても薦める」を10点として、いずれかの数字に1つだけ○をつけてください。

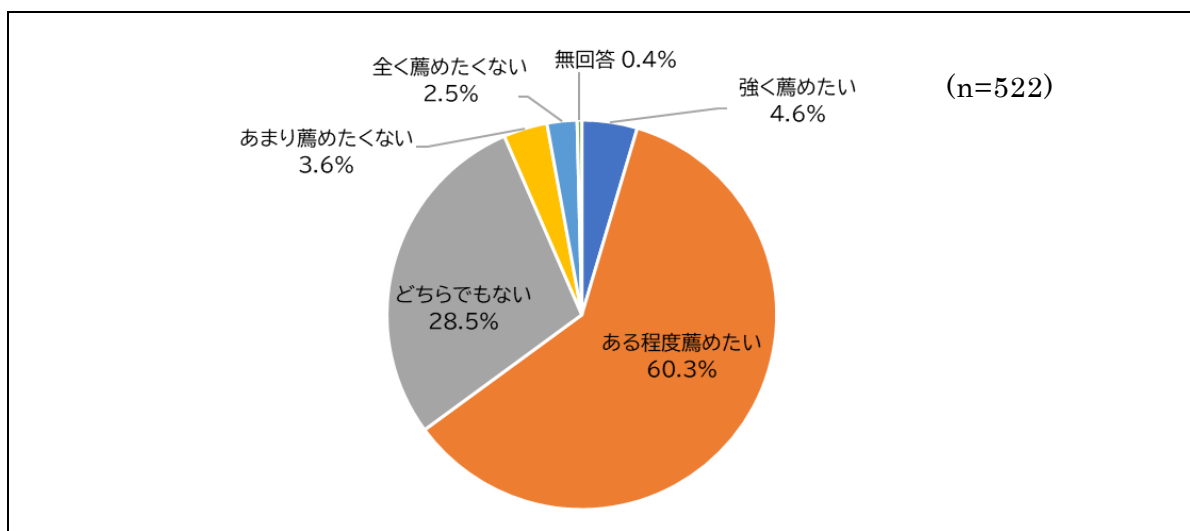
「8点」が22.4%で最も多く、次いで「7点（21.5%）」、「5点（19.2%）」が続いている。



(5) 生駒市への居住の推奨度

問 毎日の暮らしを総合的に考えた場合、生駒市への居住を知人にどの程度薦めたいと思いますか。

「ある程度薦めたい」が 60.3%で最も多く、次いで「どちらでもない (28.5%)」と続いている。「強く薦めたい」と「ある程度薦めたい」をあわせた『薦めたい』合計は 64.9%となっている。※前回は 60.9%

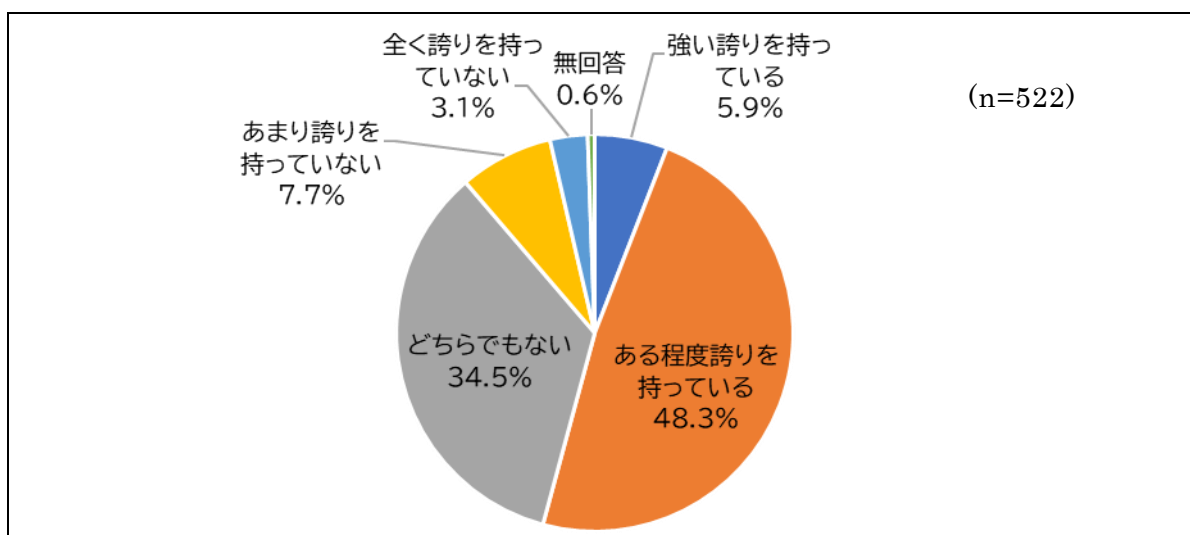


(6) 市民としての誇り

問 生駒市に住んでいることに、どの程度誇りを持っていますか。

「ある程度誇りを持っている」が 48.3%で最も多く、次いで「どちらでもない (34.5%)」、「強い誇りを持っている (5.9%)」と続いている。「強い誇りを持っている」と「ある程度誇りを持っている」をあわせた『誇りを持っている』合計は 54.2%となっている。

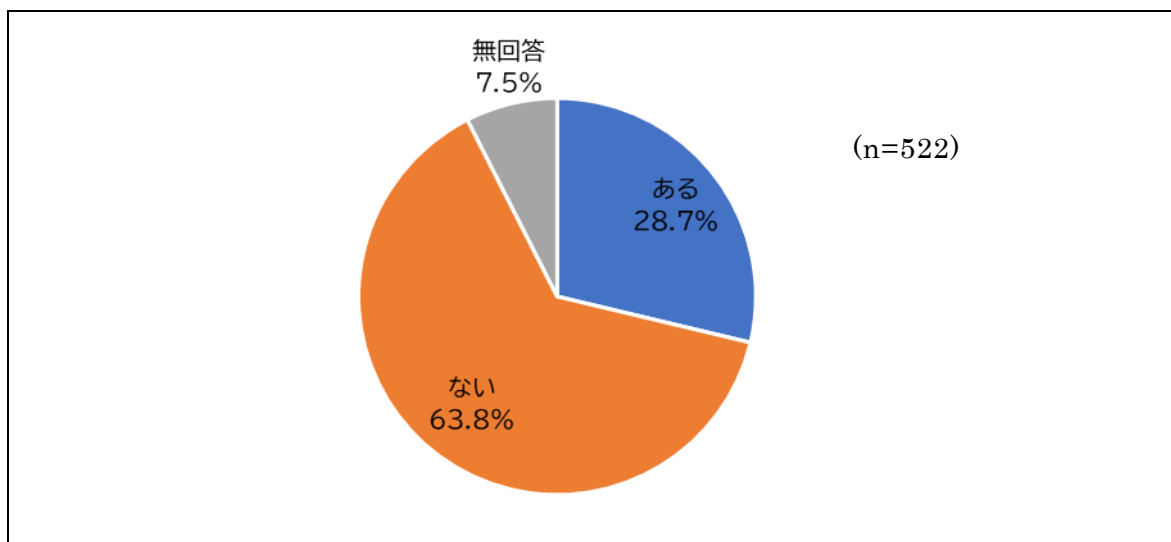
※前回は 56.8%



(7) 市内で自分らしくいきいきできる場所

問 生駒市内で、あなたらしく、いきいきできる場所がありますか。

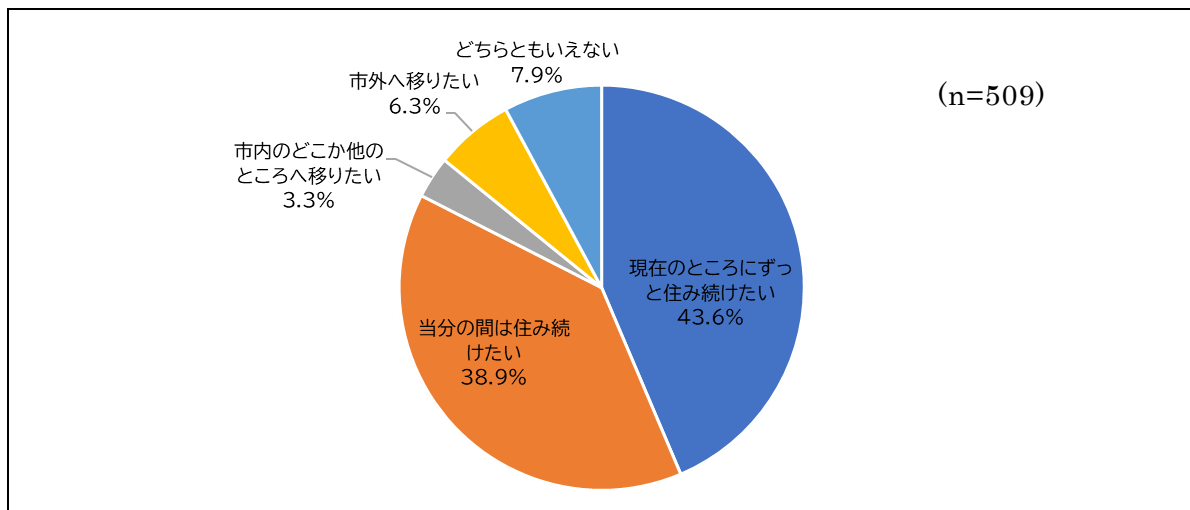
「ある」と回答した人は 28.7%となっており、「ない」と回答した人(63.8%)よりも少なくなっている。なお、今回から「自宅以外で」という一文を追加しているため、前回と比べて「ある」を選択した割合が減少している。※昨年度は「ある」が 40.5%。



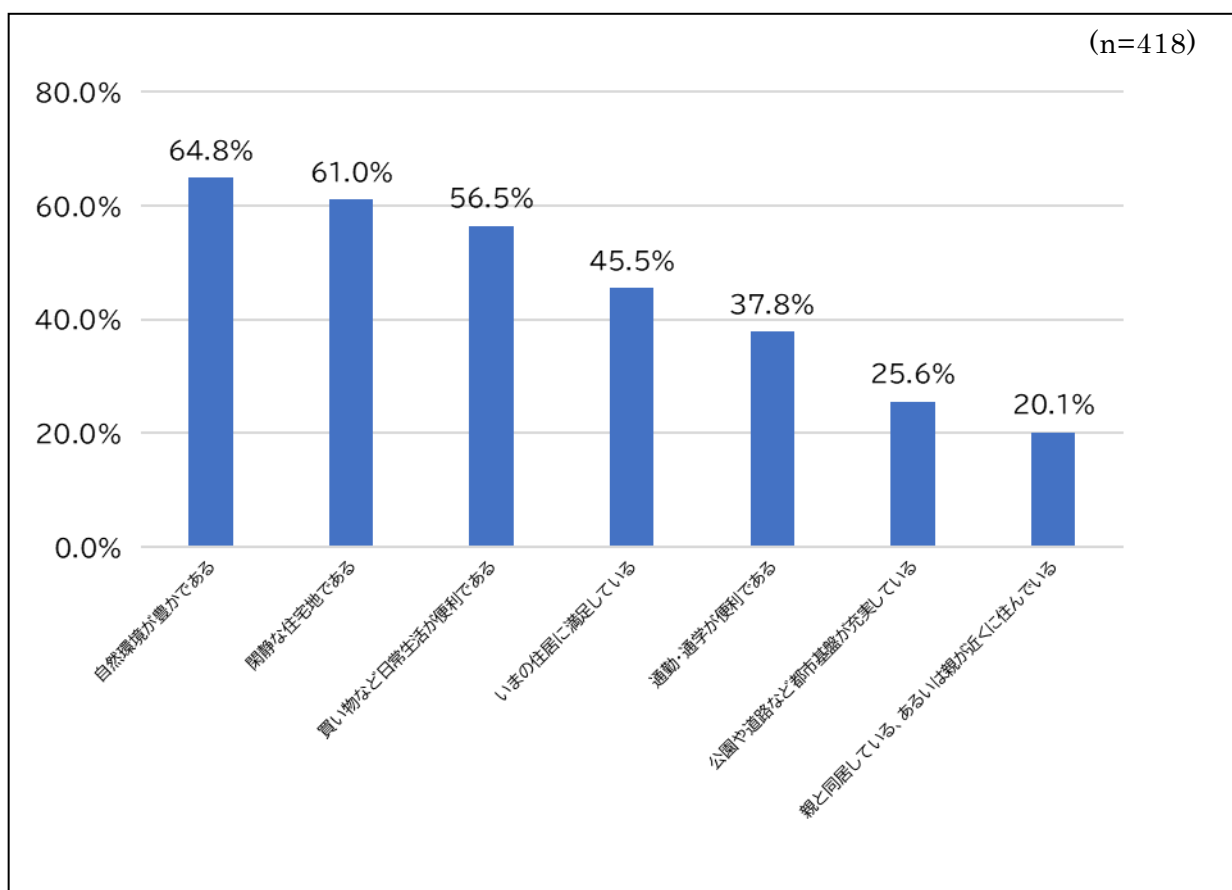
(8) 定住意向とその理由

問 あなたは今後も現在のところに住み続けたいと思われませんか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

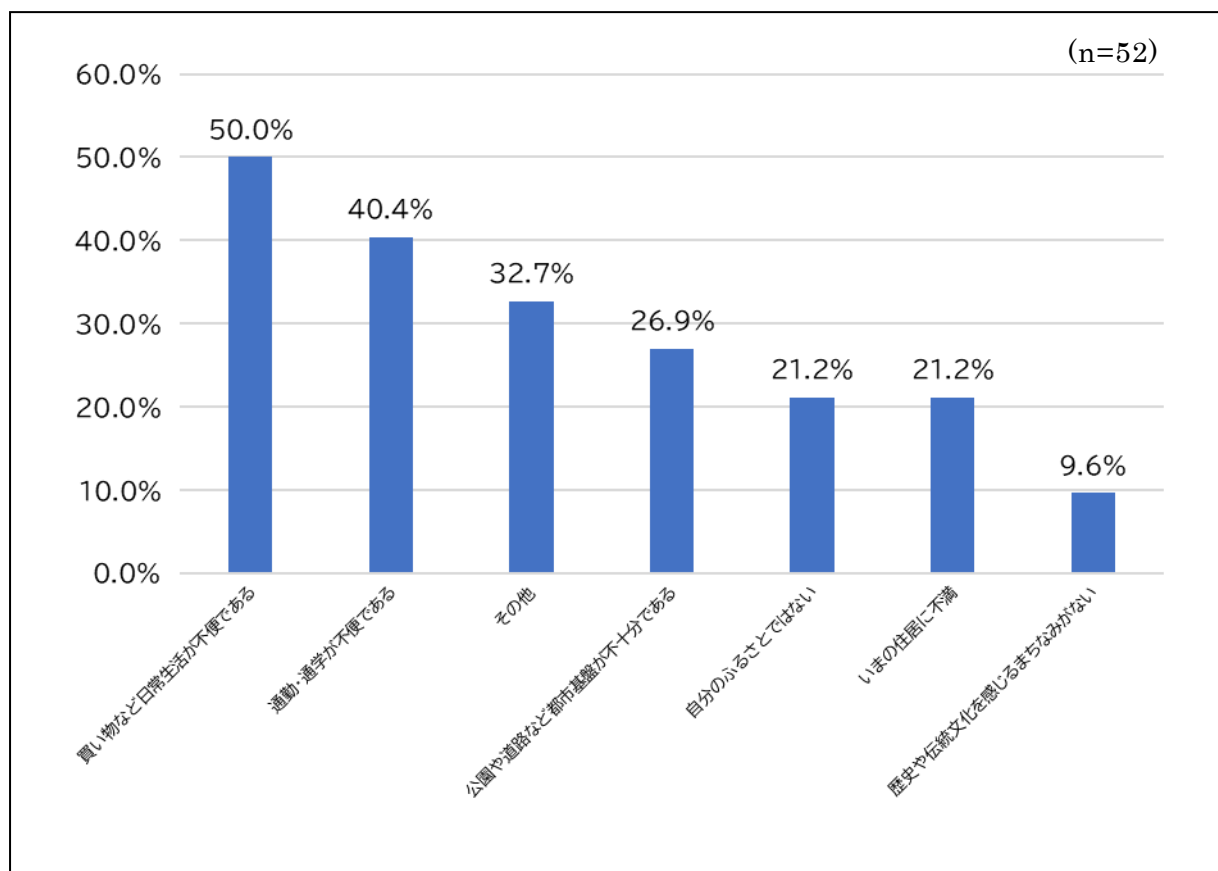
「現在のところにずっと住み続けたい」と「当分の間は住み続けたい」をあわせた『定住意向』は82.5%となっている。※前回は85.0%



住み続けたい理由は、「自然環境が豊かである」が64.8%で最も多く、次いで「閑静な住宅地である(61.0%)」、「買い物など日常生活が便利である(56.5%)」と続いている。



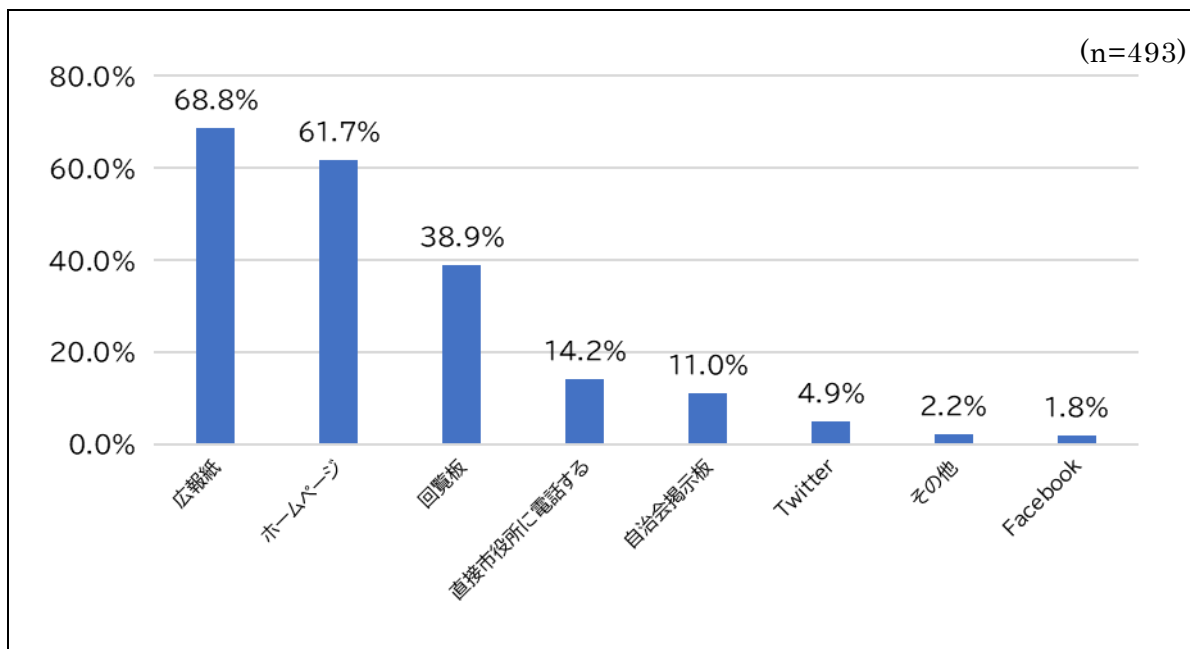
移りたいと思う理由は、「買い物など日常生活が不便である」が 50.0%で最も高く、次いで「通勤・通学が不便である（40.4%）」と続いている。



(9) 市政情報の入手方法、市政への関わり方

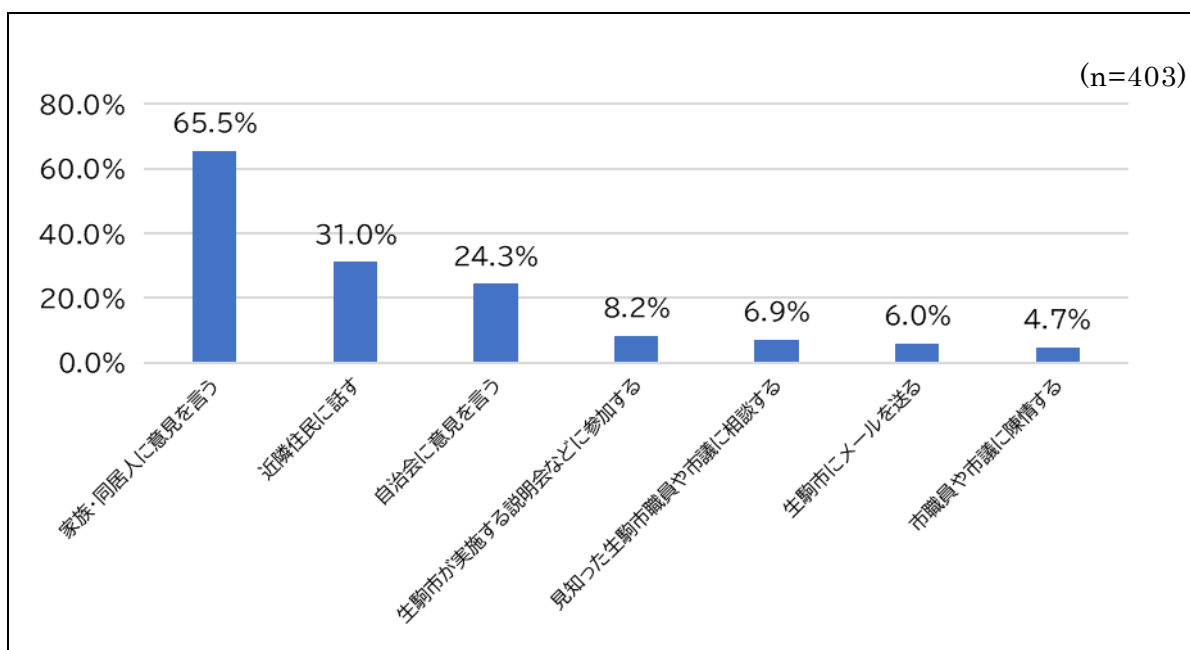
問 あなたは生駒市の行政情報が必要な時に、どこから情報を収集しますか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。

市政情報の収集方法は、「広報紙」が68.8%で最も高く、次いで「ホームページ」が61.7%となっている。



問 あなたが生駒市の取組に意見をしたい時に、とったことのある手段は何ですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

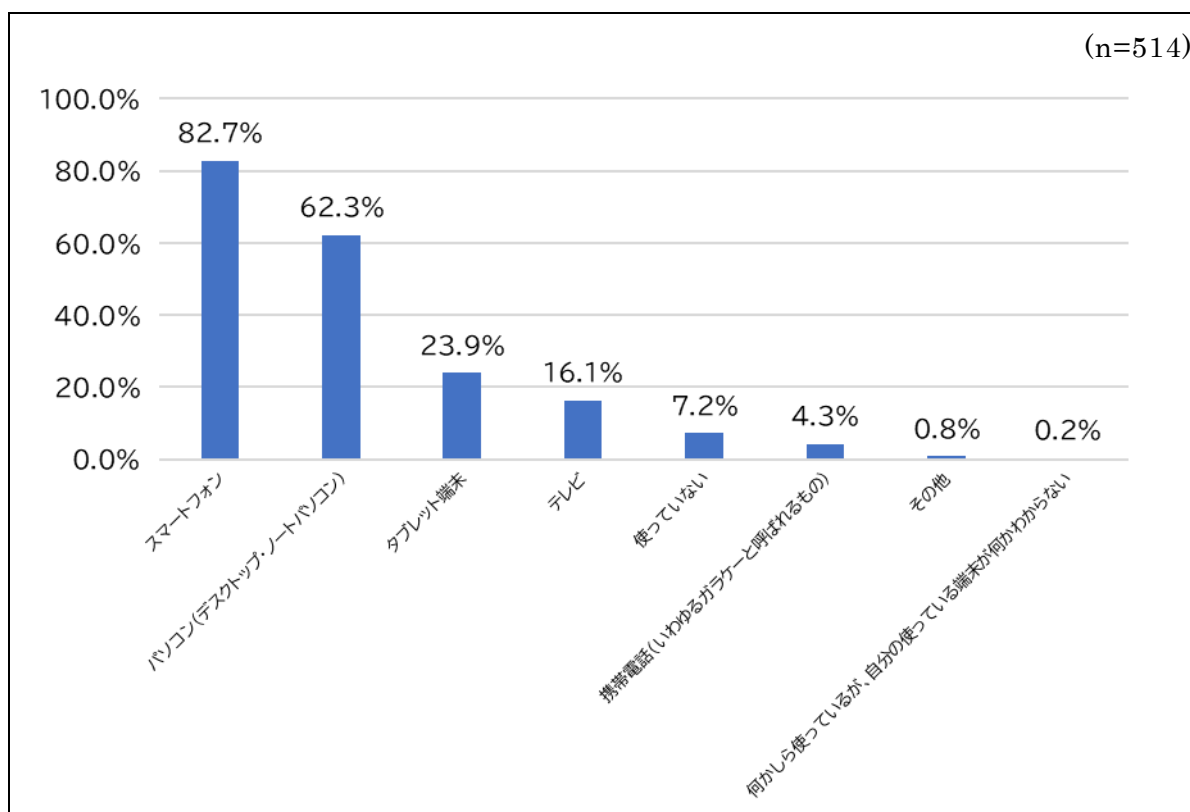
「家族・同居人に意見を言う」が65.5%と最も高く、「近隣住民に話す」31.0%、「自治会に意見を言う」24.3%と続いている。



(10) デジタル端末の利用状況

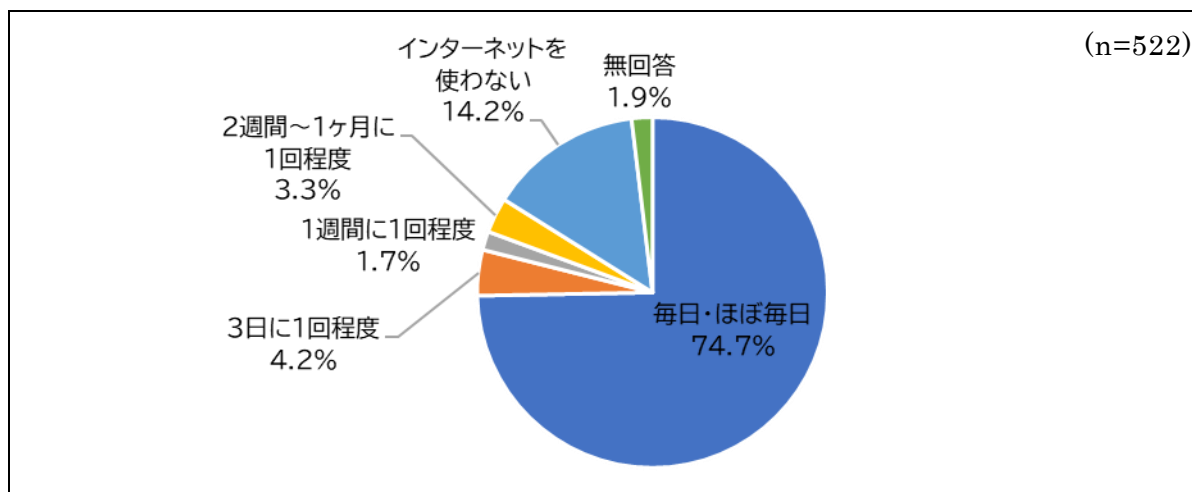
問 あなたが、ご自宅では何らかのサービスを利用するためにインターネットに接続する際に使っている端末は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「スマートフォン」の利用者が82.7%と最も高く、次いで「パソコン」が62.3%となっている。一方で、インターネットを「使っていない」層も7.2%となっている。



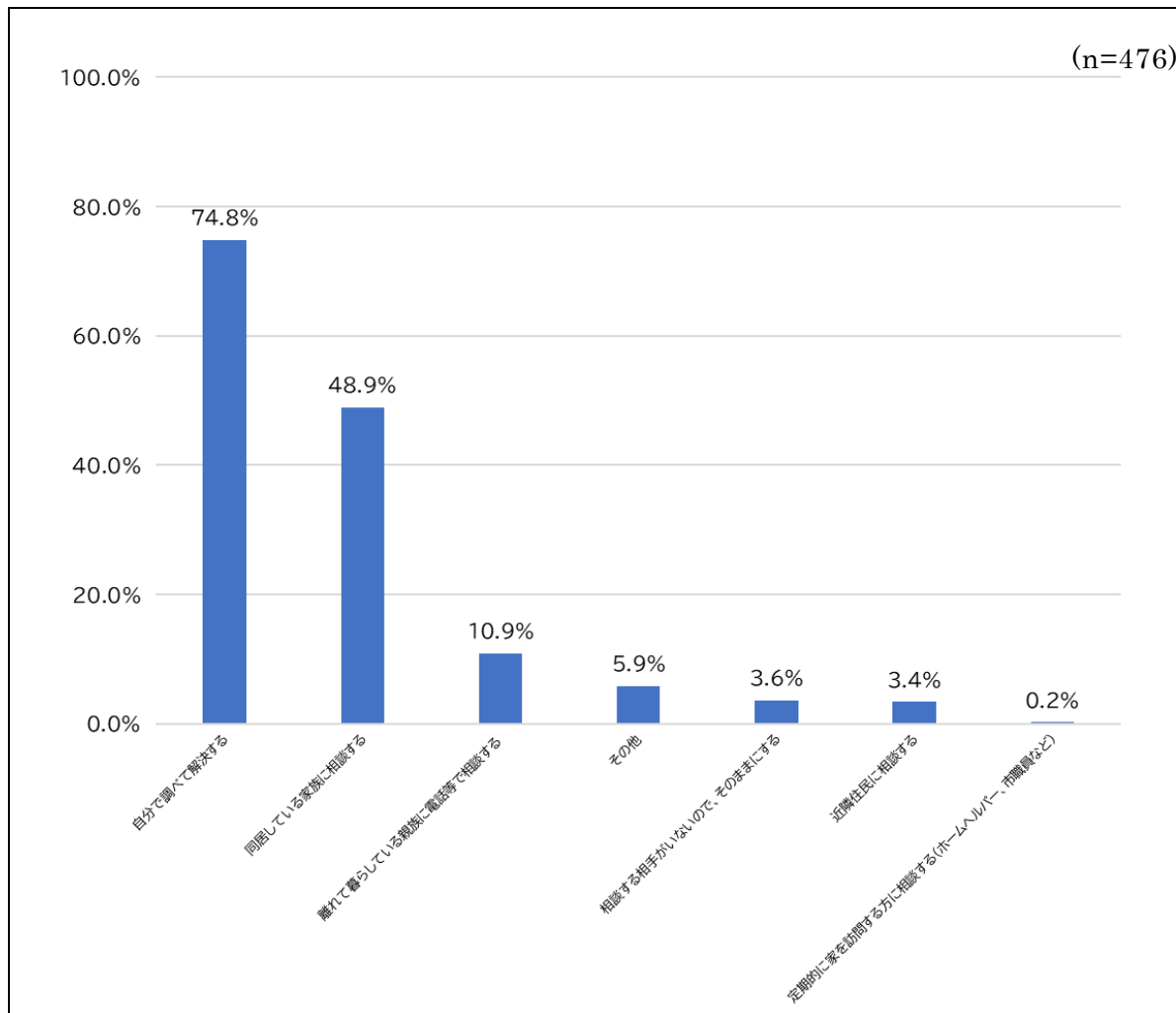
問 あなたがご自身の端末などからインターネットに接続する頻度はどうですか。あてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。

接続頻度は「毎日・ほぼ毎日」が74.7%となっている。



問 あなたがインターネットに接続するために端末を利用している際に、わからないことが出てきたら、誰に相談しますか。次の中から近いものを選び、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

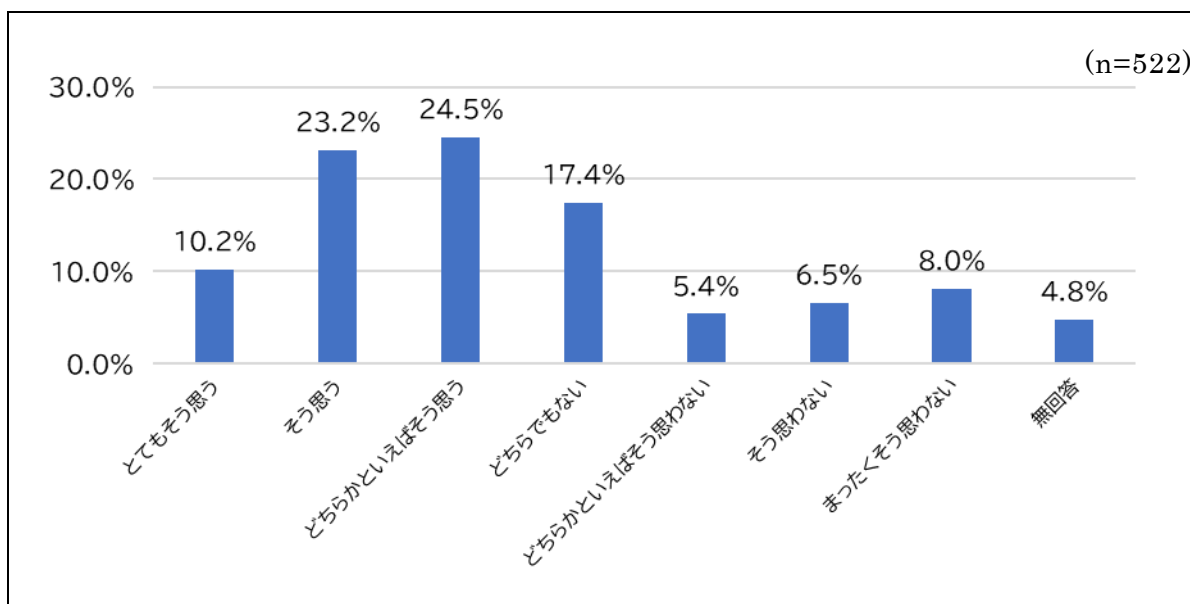
「自分で調べて解決する」が74.8%と最も高く、次いで「同居している家族に相談する」48.9%となっている。



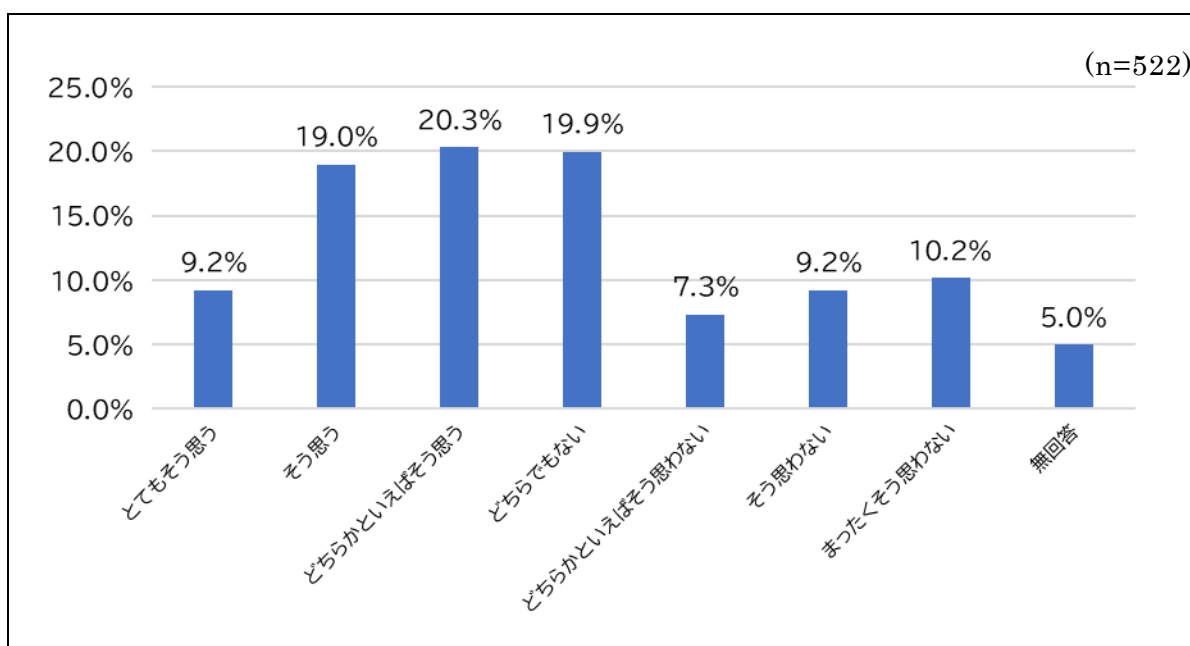
(11) 地域とのつながり

問 あなたの地域とのつながりについて、(1)～(6)の項目に対し、もっともあてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

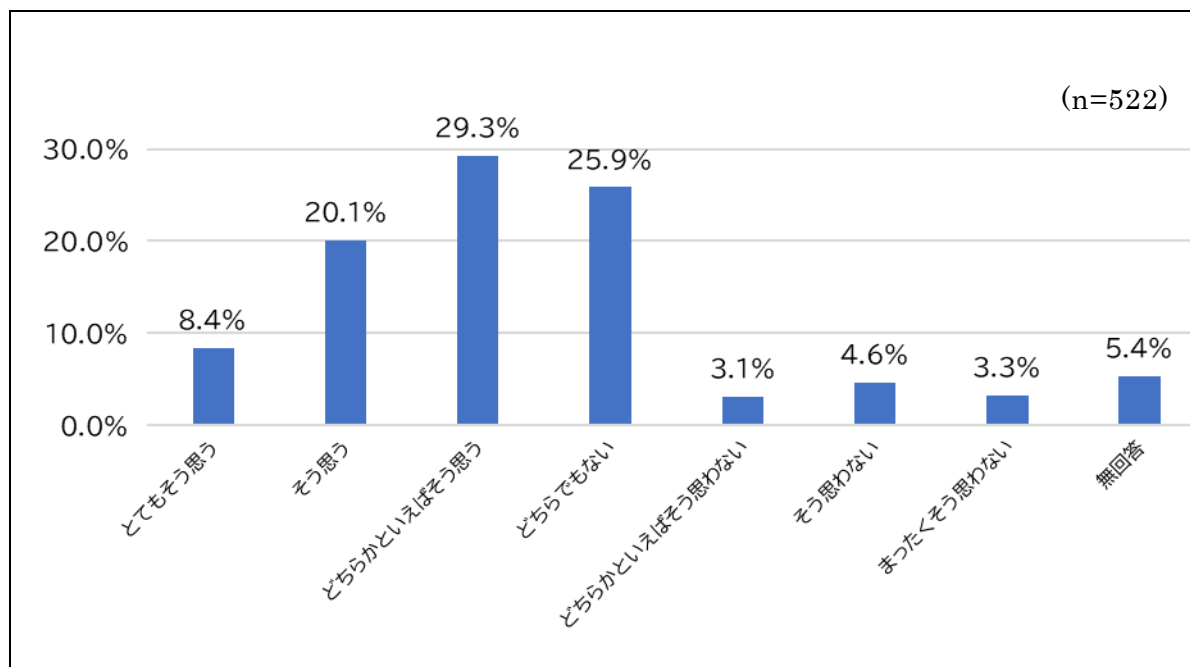
「困ったときに助けてくれる人が地域の中にいる」の項目に対しては、「どちらかといえばそう思う」が24.5%で最も多く、「そう思う(23.2%)」、「どちらでもない(17.4%)」と続いている。「とてもそう思う(10.2%)」と「そう思う」「どちらかといえばそう思う」とあわせた『そう思う』合計は、57.9%となっている。



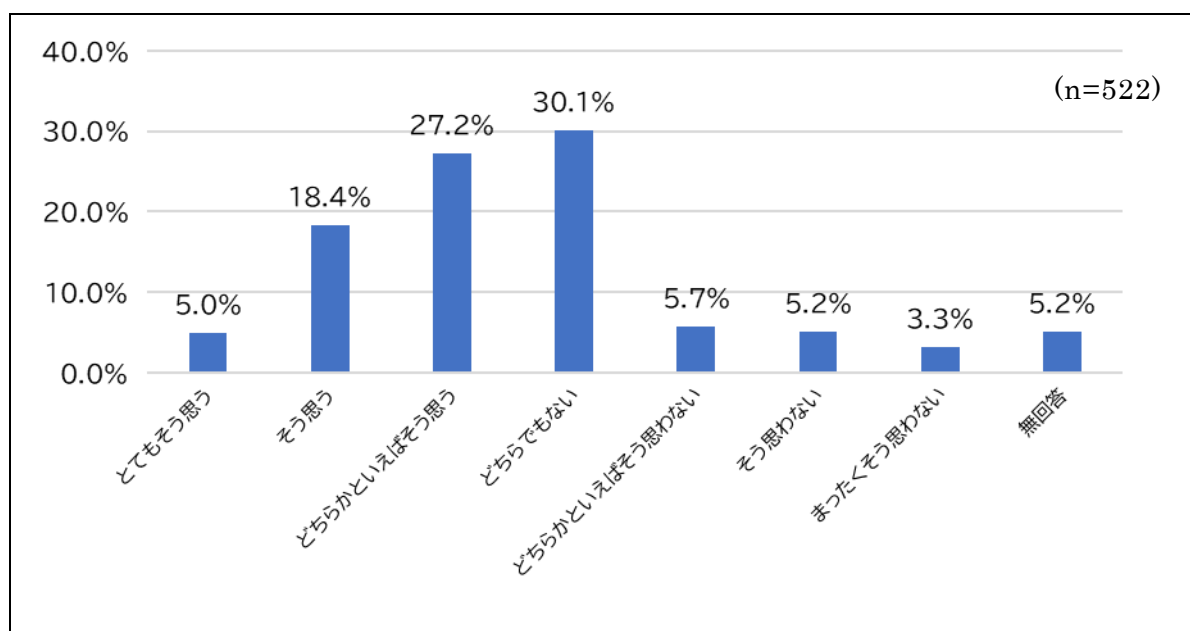
「好きなことについて話ができる人が地域の中にいる」の項目に対しては、「どちらかといえばそう思う」が20.3%で最も多く、「どちらでもない(19.9%)」と続いている。「とてもそう思う(9.2%)」と「そう思う(19.0%)」「どちらかといえばそう思う」とあわせた『そう思う』合計は、48.5%となっている。



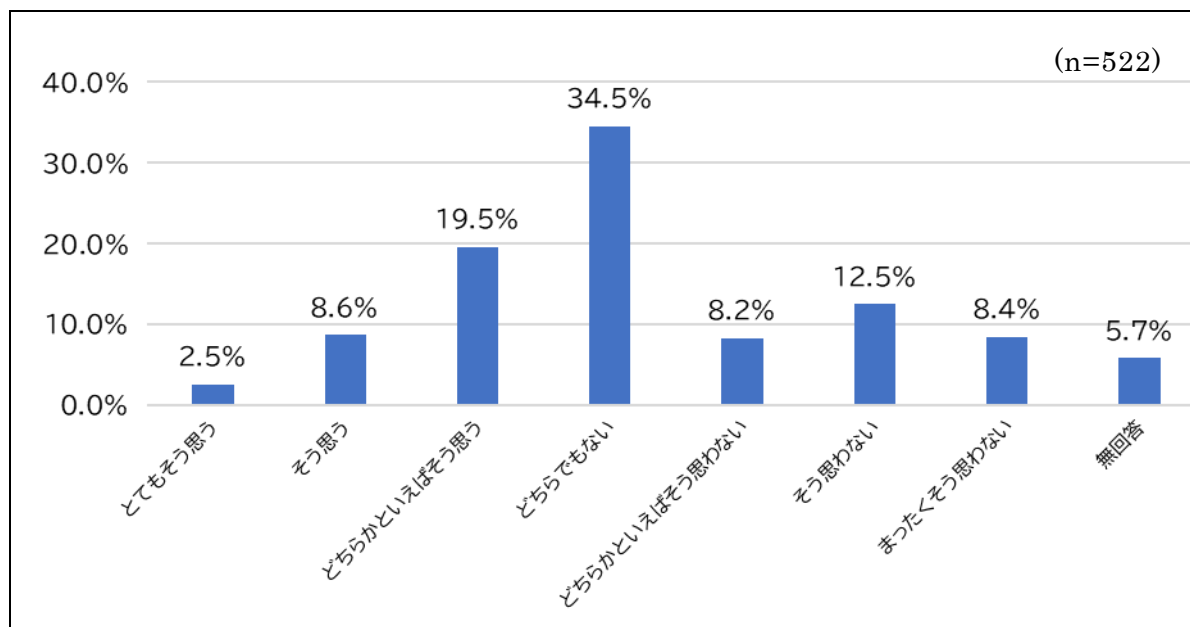
「同じ地域に住む人を信頼している」の項目に対しては、「どちらかといえばそう思う」が 29.3%と最も多く、「どちらでもない（25.9%）」、「そう思う（20.1%）」と続いている。「とてもそう思う（8.4%）」と「そう思う」「どちらかといえばそう思う」をあわせた『そう思う』合計は、57.8%となっている。



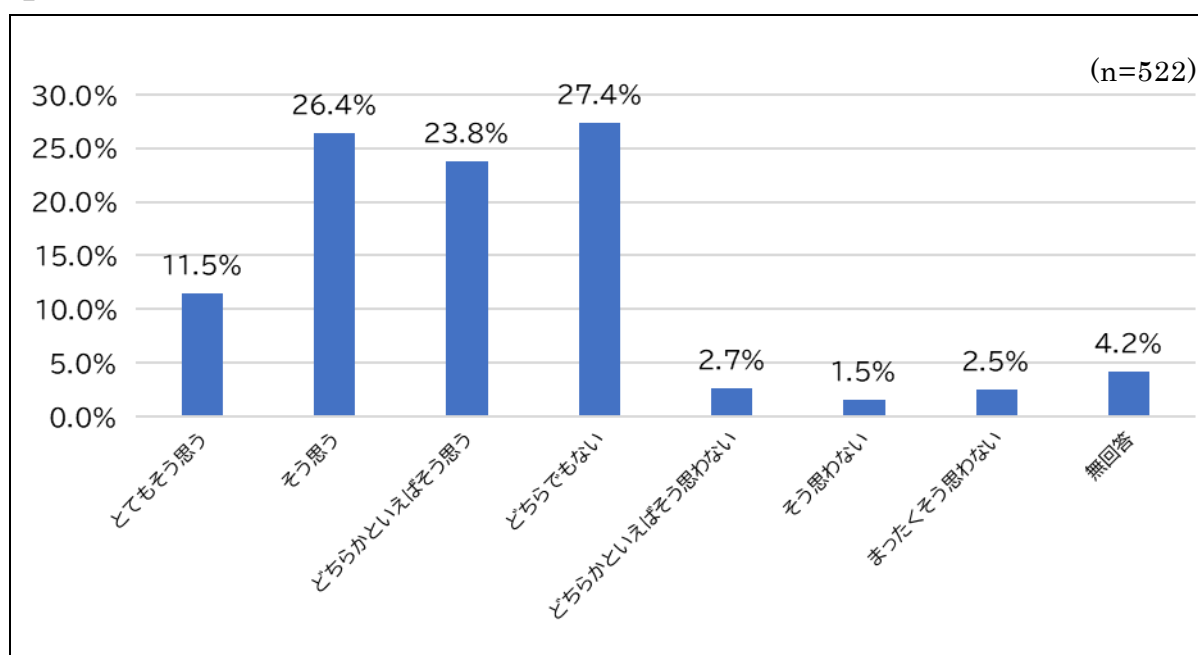
「地域をより良くしていくために活動したいと思う」の項目に対しては、「どちらでもない」が 30.1%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う（27.2%）」、「そう思う（18.4%）」と続いている。「とてもそう思う（5.0%）」と「そう思う」「どちらかといえばそう思う」をあわせた『そう思う』合計は、50.6%となっている。



「地域の役に立つことを実践している」の項目に対しては、「どちらでもない」が 34.5%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う（19.5%）」、「そう思わない（12.5%）」と続いている。「とてもそう思う（2.5%）」と「そう思う（8.6%）」「どちらかといえばそう思う」をあわせた『そう思う』合計は、30.6%となっている。



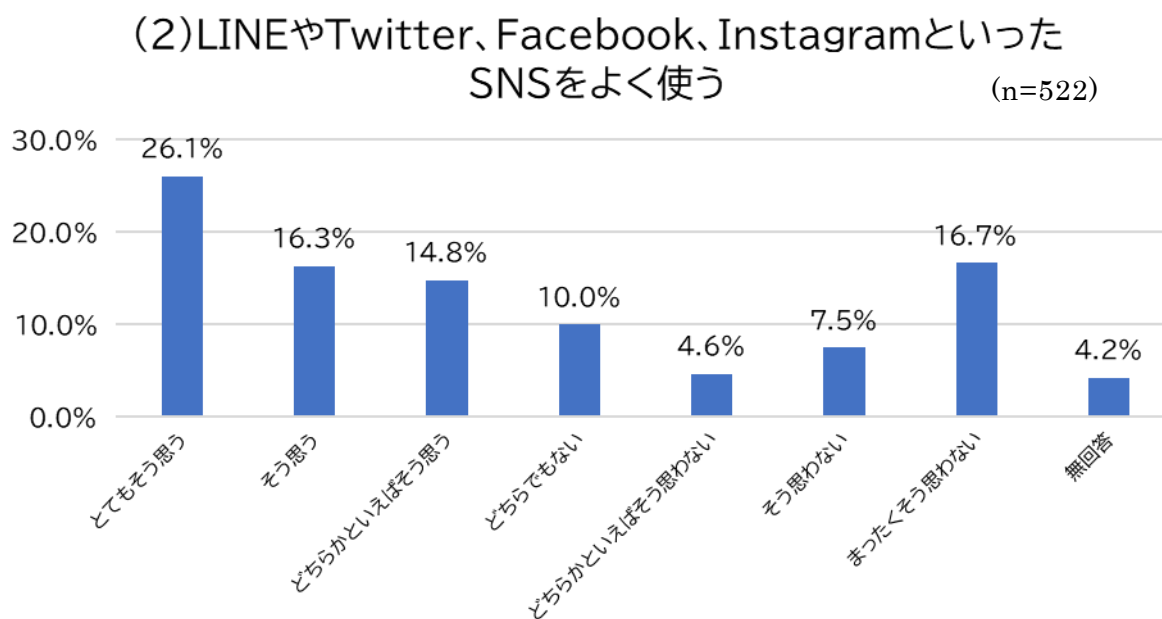
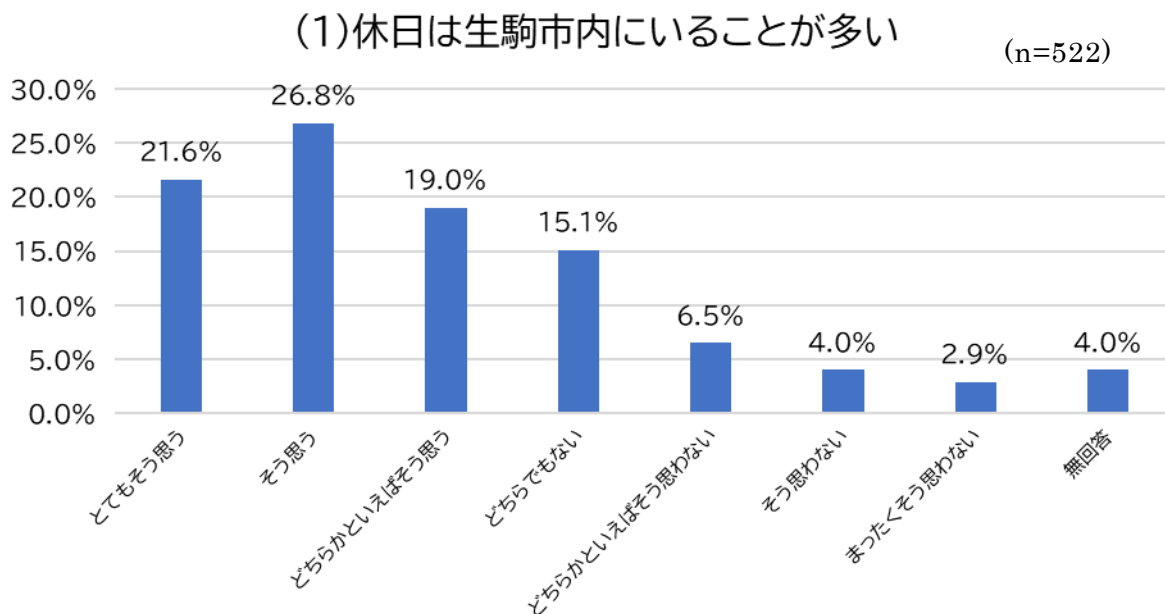
「他地域の人に移住してくることは望ましいと思う」の項目に対しては、「どちらでもない」が 27.4%と最も多く、次いで「そう思う（26.4%）」が続いている。「とてもそう思う（11.5%）」「そう思う」と「どちらかといえばそう思う（23.8%）」をあわせた『そう思う』合計は 61.7%となっている。



(10) 普段の行動や意識

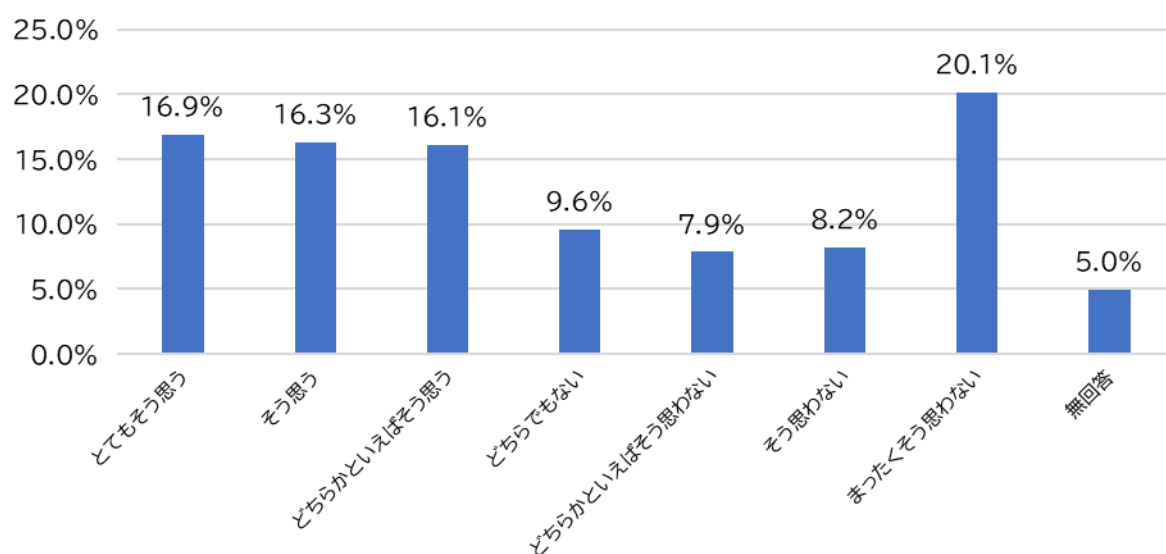
問 あなたの普段の行動や意識について、(1)～(15)の項目に対し、もっともあてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

(1)～(15)の設問への回答は、それぞれ次のとおりとなっている。



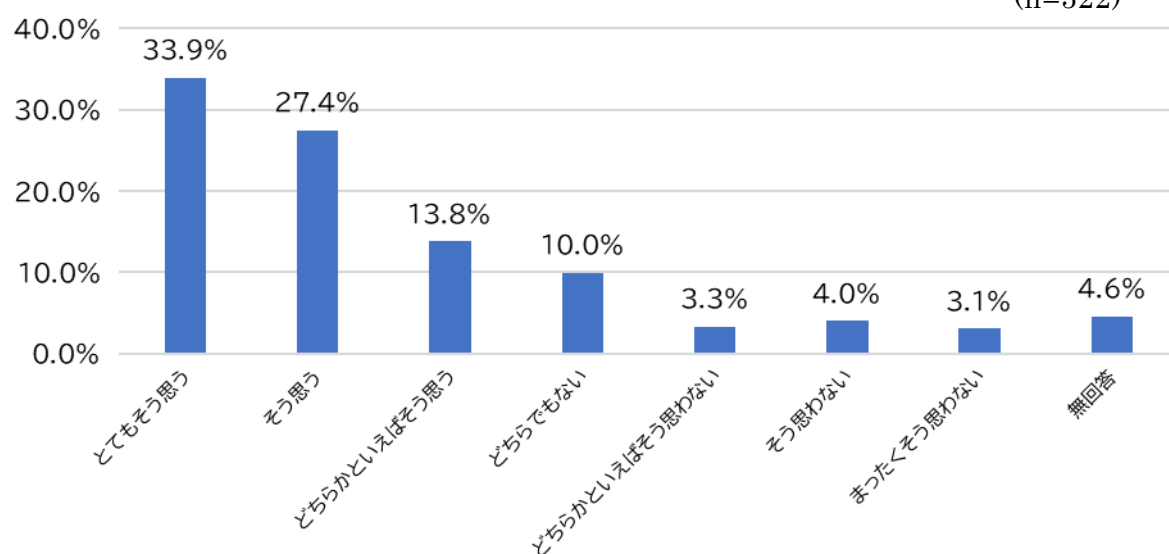
(3)インターネットでよく買い物をする

(n=522)



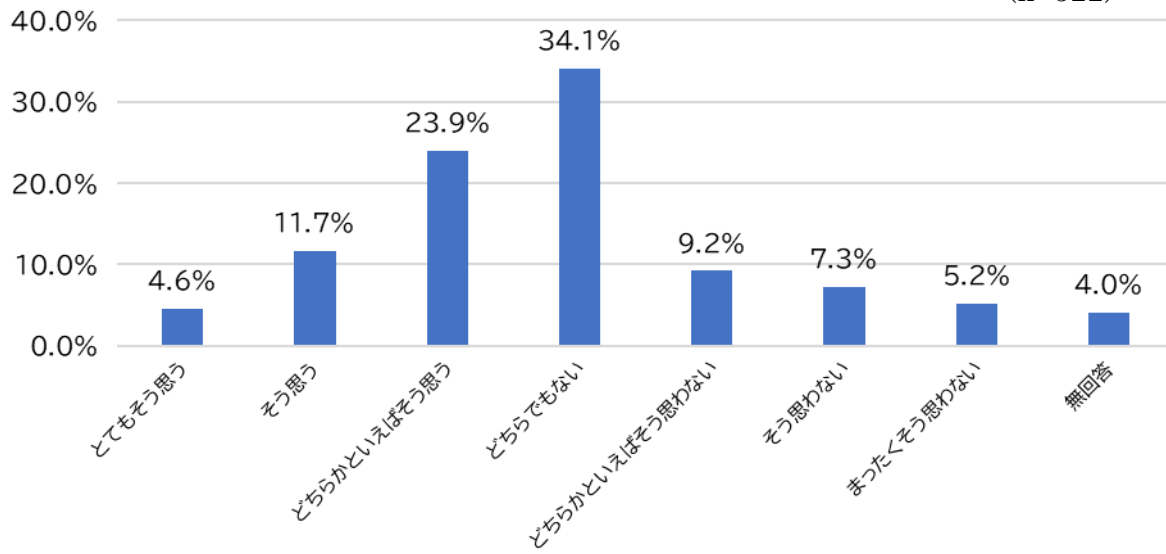
(4)休日は友だちや家族と過ごすことが多い

(n=522)



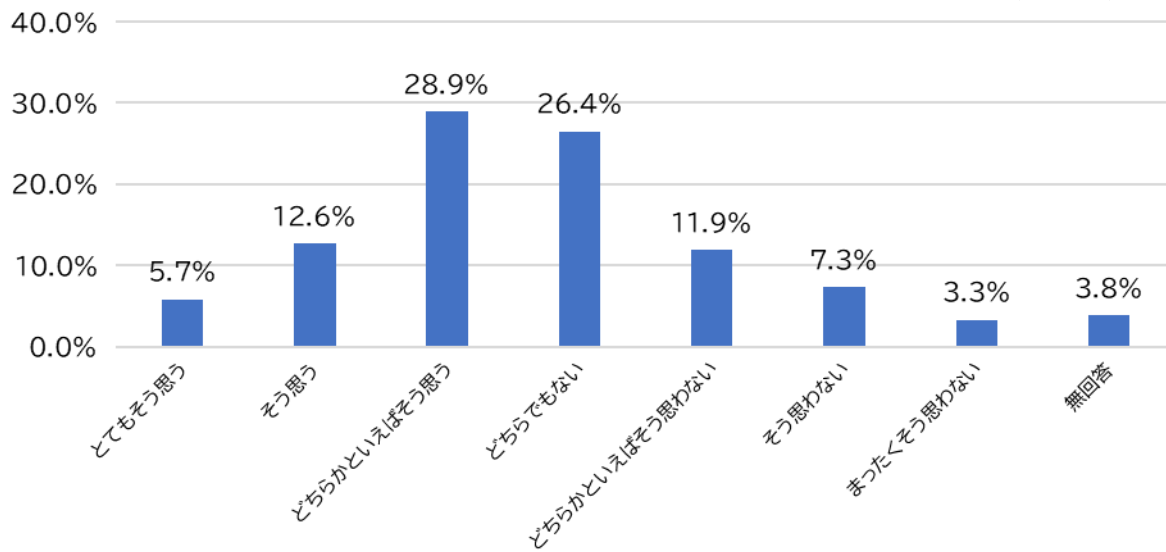
(5)近所の人とは積極的に付き合いたい

(n=522)



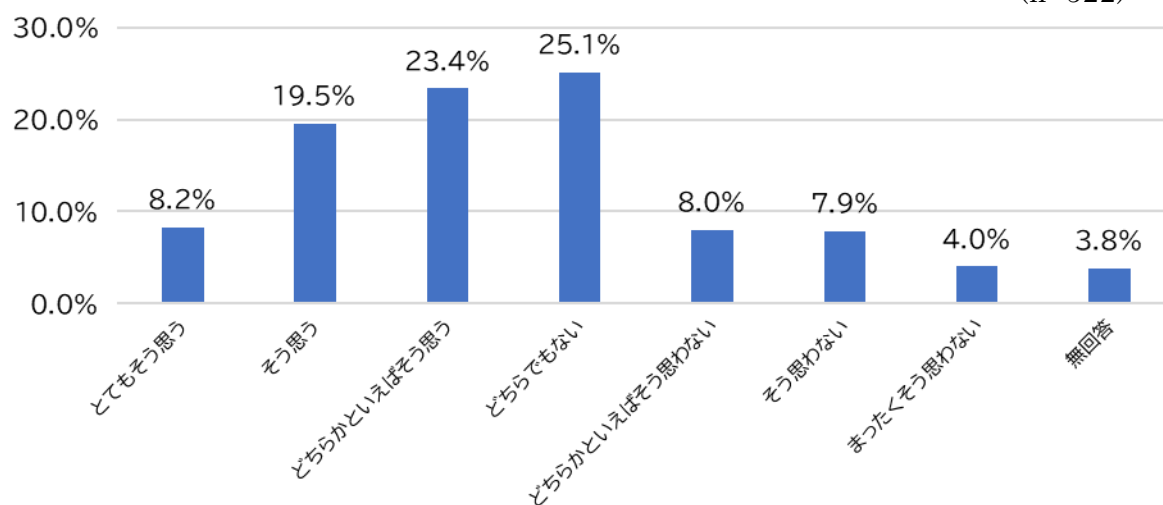
(6)快適な生活をするためなら出費をいとわない

(n=522)



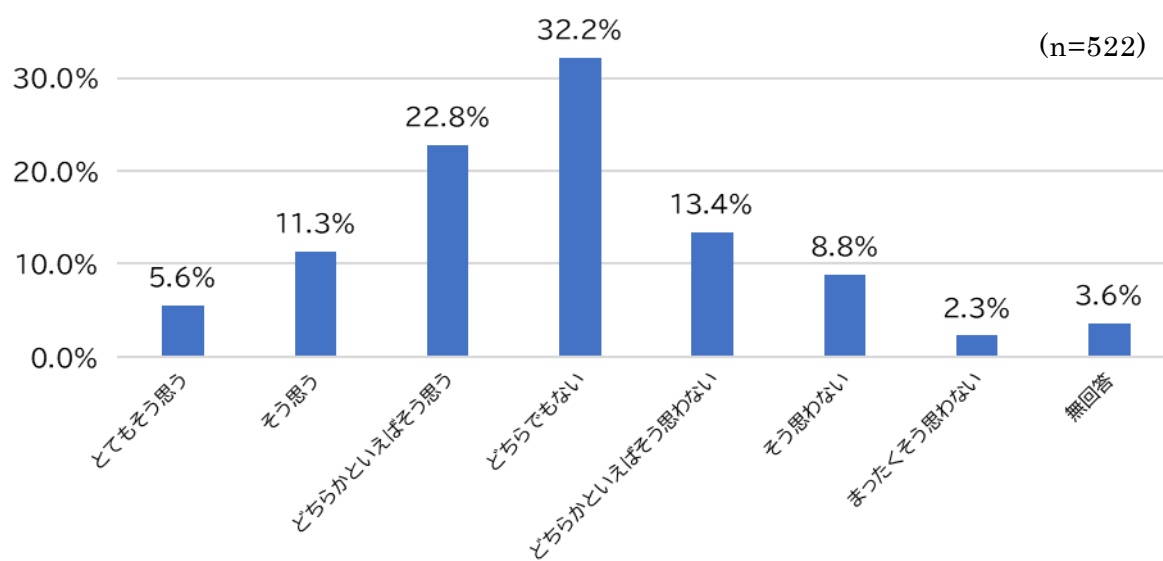
(7)自分の知識・教養を高めるために時間やお金を使っている

(n=522)



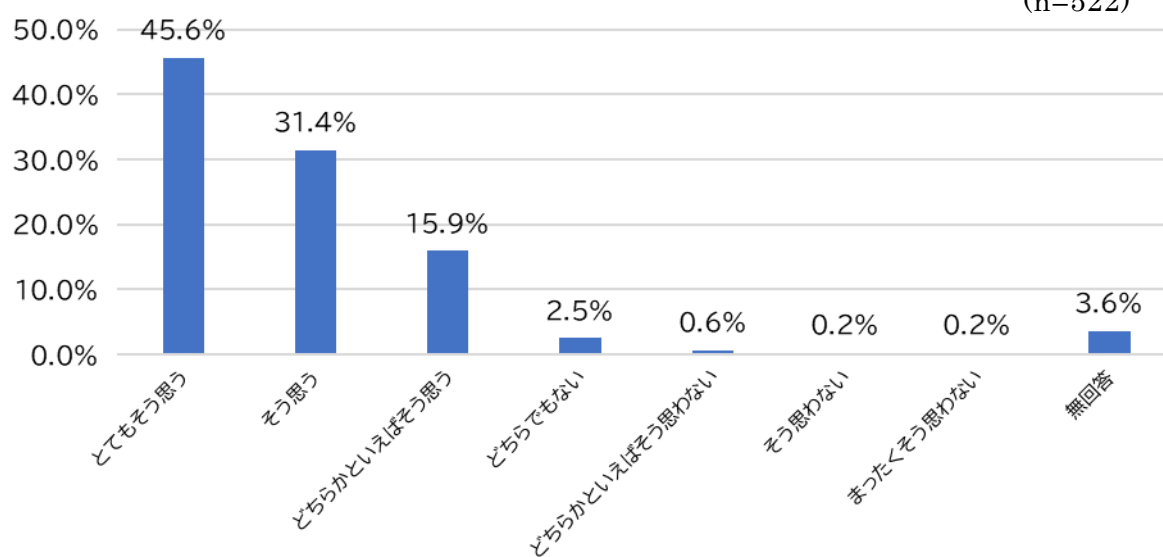
(8)将来に備えるよりも現在の生活を楽しみたい

(n=522)



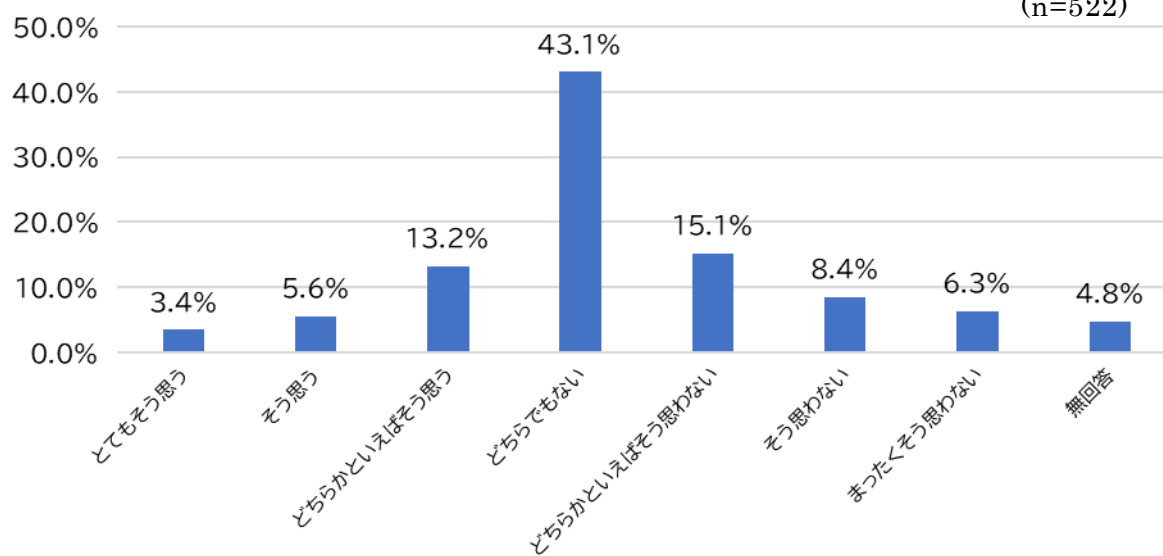
(9)生活や社会が安定して続くほうがいいと思う

(n=522)

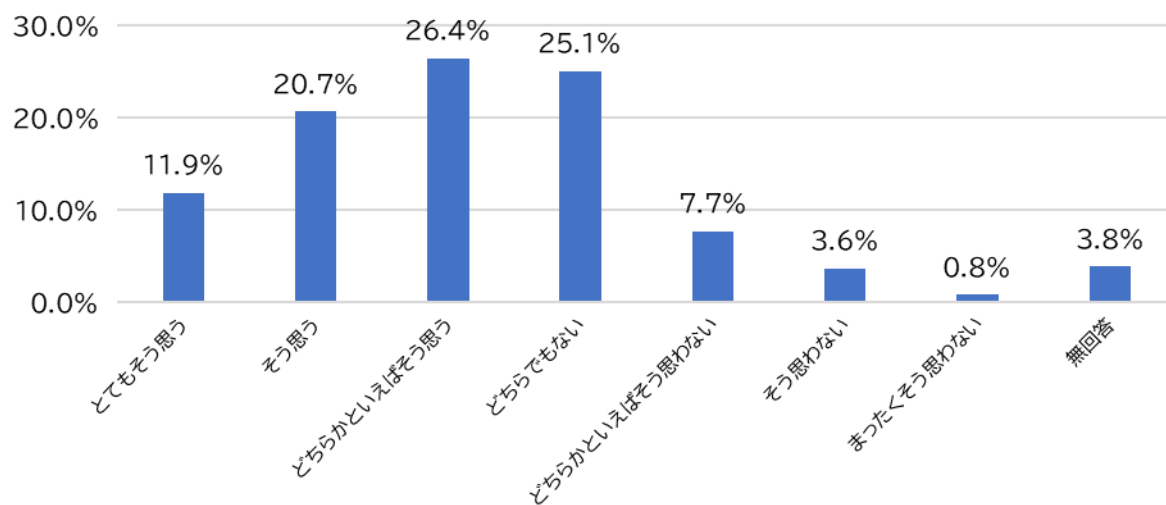


(10)モノは所有するよりシェアしたほうがいいと思う

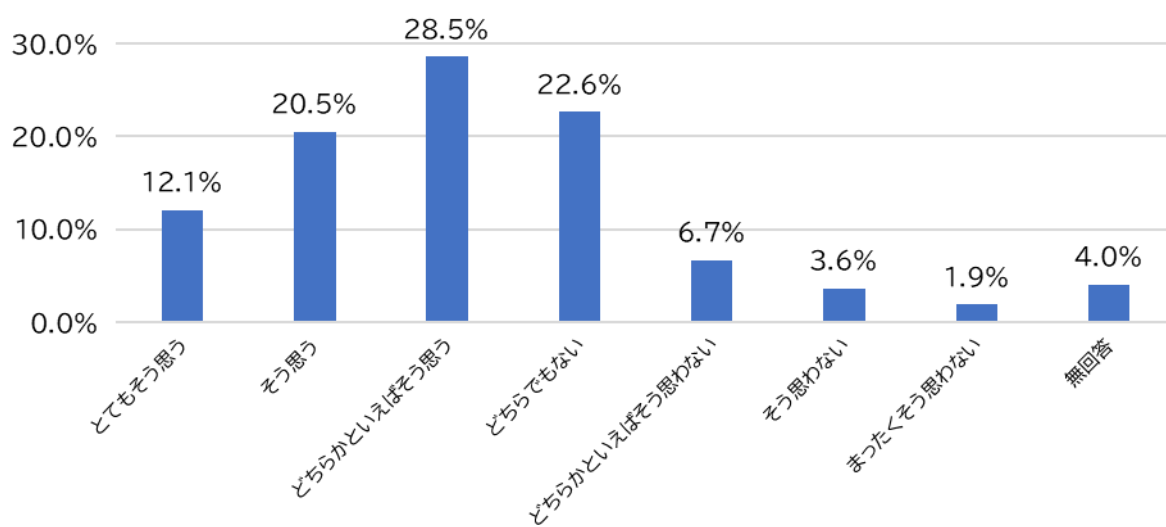
(n=522)



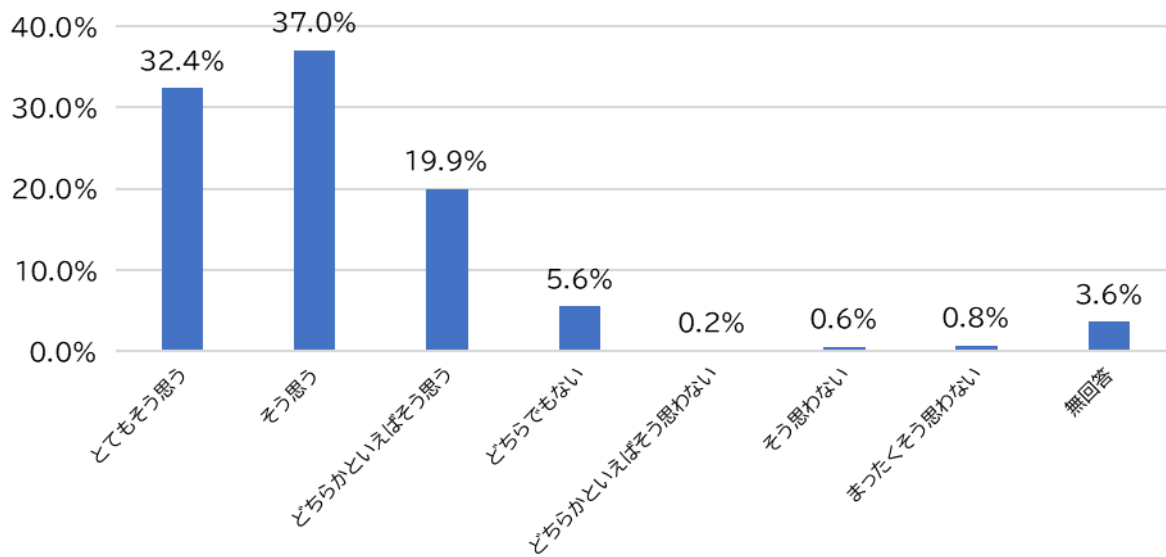
(11)仕事・家事・学業よりプライベートな時間を大切にしたい (n=522)



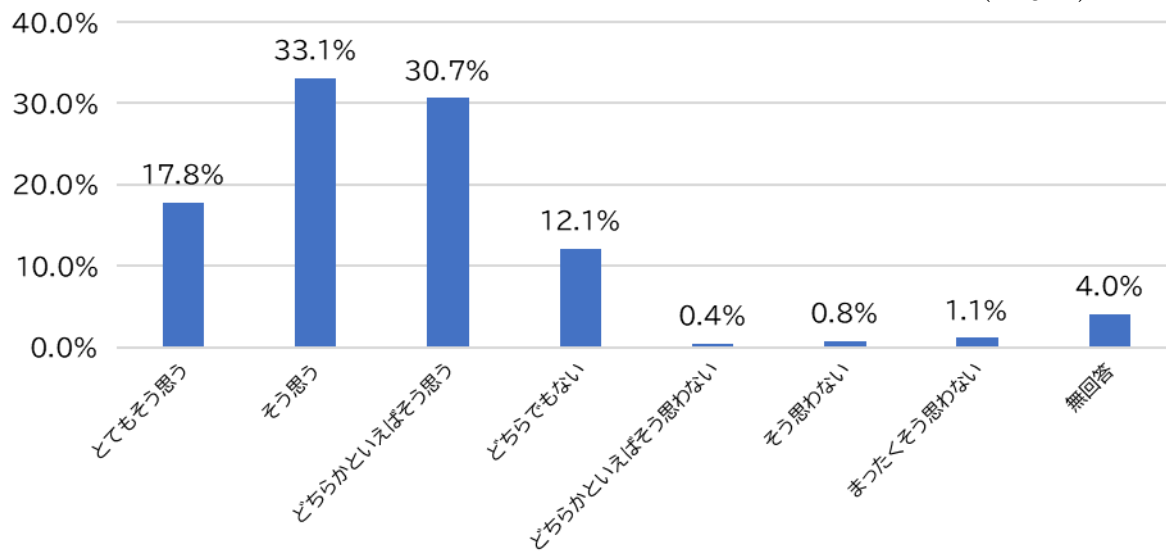
(12)新しいことに挑戦したいと思う (n=522)



(13)まちづくりには行政の役割が重要だ (n=522)

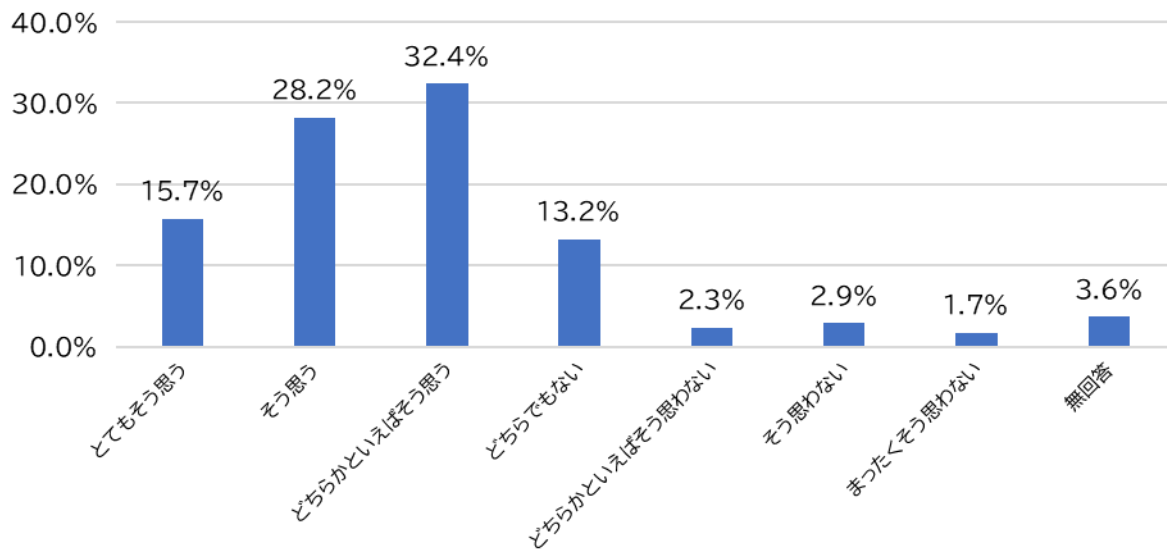


(14)まちをよくするには市民の活動が大切だ (n=522)



(15)暮らしているまちに愛着がある

(n=522)



問 平日において、家事（育児・介護等を含む）を行っている。

「取り組んでいる」が 35.4%で最も多く、次いで「十分取り組んでいる（26.6%）」、「少し取り組んでいる（16.9%）」となっている。

